

農業日和

第31号
発行：修明高校農業クラブ
令和3年6月30日

雨にも負けず
「チーム修明」

六月も下旬となり、天気も安定しない日が続いています。クラブ員の皆さんは体調を崩してはいませんか？まもなく小暑(しようしよ)Ⅱだんだん暑さが増す頃。季節は確実にめぐり、実習で栽培している農作物もどんどん大きく成長しています。

一学期期末考査も終わり、ほっとしているクラブ員もいるかと思えます。今月は、二年振りに開催された農業クラブの各種競技県大会に本校クラブ員が多く出場しました。授業はもちろん課外学習など、日々の学習の成果を大いに発揮し、成果を挙げています。これから競技会が続くので、自分の個性を活かし、挑戦してほしいです。

本号では、各種競技県大会の結果報告と、クラブ員の活動を中心に掲載しました。クラブ員全員が学校生活を充実させ、今後の活動への意識付けとしてほしいです。



マスコットキャラクター「のうくっく」
「梅雨」バージョン
(クラブ員が書いてくれました。)



本校水田の様子(6/11)。ぐんぐんと天に向かって生育中。梅雨の時期は病害虫の発生に注意が必要！

農業クラブ

2年振りの舞台で、「チーム修明」が大躍進！ 日頃の学習の成果を発揮

意見研究発表県大会(いわき市)

6月9日(水)勿来市民会館をメイン会場に意見研究発表県大会が開催されました。クラブ員自身の農業に関する想いや日々取り組んでいる研究内容を胸を張って発表してきました。大会結果は、本校から6発表が出場し、3発表が優秀賞に輝きました。これからも日々の座学と実習を一つ一つ丁寧に取り組み、農業に関する知識と体験、そして「自分の想い」を深めていきましょう。



出発前に郷清隆校長先生から激励の言葉を頂き、出場者の士気も高まる！



会場前の駐車場で大きな声で最後の練習。『チーム修明』は全員が真剣勝負！



無観客でも堂々と発表

分野	発表テーマ	クラス	発表者	結果
意見発表	I類 ウド栽培で地域活性化！	2-2	白坂光太郎	優秀
	II類 私にできること	2-3	八木 風樺	努力
	III類 地域資源は無限の可能性	3-2	芳賀 陸空	優秀
プロジェクト発表	II類 地元農産物で商品企画	太田さくら他4名		優秀
	III類 コレージュ・ド・修明	鈴木 悠大他4名		努力
	クラブ活動紹介	農力発弾！	山形 祐貴他4名	努力



入賞されたみなさん
おめでとうございます！

家畜審査競技県大会(福島市)

6月15日(火)福島県農業総合センター沼尻分場(肉用牛の部)と畜産研究所(乳用牛の部)を会場に家畜審査競技県大会が開催されました。これは、成牛の体型や各部位を審査し優秀な牛を順位付ける競技です。大会結果は、本校から8名の選手が出場し、5名が優秀賞に輝きました。本校社川農場での畜産実習はもちろん、放課後に近隣の家畜農家で勉強会を実施した成果が出ました。



沼尻会場。県内9校36名の選手が防護服に身を包み大会に臨んだ。



これまでの学習を思い出し、一頭一頭に集中して審査する修明クラブ員。



肉用牛と乳用牛では審査するポイントも体型も異なる。

「チーム修明」としてみんなで臨んだ大会です。入賞おめでとうございます！

部門	クラス	出場者	結果	部門	クラス	出場者	結果
肉用牛の部	3-2	添田 里桜	優秀	乳用牛の部	3-2	櫻井 奈々	優秀
	2-2	小林 椋堅	優秀		3-2	相笠 大翔	優秀
	3-2	山形 祐貴			3-2	和知 篤永	優秀
	3-2	鈴木 心尋			3-2	佐藤 希海	

県大会に向けて各科で校内大会

農業クラブ

8月4日(水) 岩瀬農業高校を会場に農業鑑定競技県大会が開催されます。県大会を想定した形式で、校内選考会を食品科学科は6月17日(木)に、生産流通科は7月2日(金)に実施。全員に県大会のチャンスがあります。どんどん挑戦して自分の長所を高めよう!



生産流通科の展示物は農業実験室前にあります。

<農業鑑定競技ってなあに??>

野菜や草花、食品などについて、展示物を見て名称や用途を鑑定する競技です。普段の授業(座学と実習)での知識・経験からも出題されます。本校では令和元年度に食品分野で県大会最優秀賞を受賞しています。



ちなみに、食品科学科ではこのような問題が出題されました。正解は食科の先生まで。

修明クラブ員が大会運営

農業クラブ

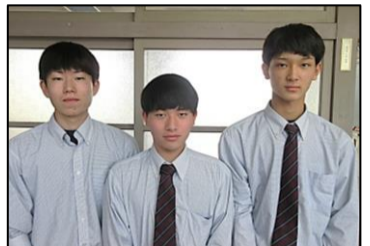
6月15日(火)に行われた家畜審査競技県大会。じつは修明高校のクラブ役員や畜産専攻生14名が役員の先生方とともに大会を運営していました。打ち合わせや配付物の確認などの事前準備や、当日の大会運営など、突然の大雨に合いましたが、大きなトラブルもなく全員で協力して大会を支えました。



大会終了後に選手と記念撮影!

<運営にあたった農ク役員にインタビュー>

Q:どんな役割をしていましたか?
A:受付や進行、誘導などそれぞれの役割ごとに事前の確認を踏まえ、運営にあたりました。
Q:運営として、大変だったことは何ですか?
A:普段の実習よりも審査される牛の頭数が多く、除ふんなどの管理が大変でした。
Q:大会を振り返って、良かったことは何ですか?
A:大きな大会に運営に携われたことと、



沼尻会場(肉用牛の部)で運営にあたった生産流通科3年生

落花生を通じて、園児と交流

生産流通科野菜班

5月26日(水)本校野菜圃場を会場に、「棚倉幼稚園との交流」が行われました。前半は、手作りの紙芝居で落花生について説明。後半は、育苗していた落花生苗を園児たちと一緒に定植しました。かん水などの生育管理を野菜班で行い、10月中旬に園児たちと収穫をします。



生徒が先生!紙芝居で落花生について説明。みんな夢中になって聞いていました。



定植のポイントをわかりやすく説明。秋の収穫が楽しみです!

季節を感じながら丁寧に!

食品科学科実験乳加工班

2-3の総合実習で「梅干し」の試作実習を行いました。普段からよく食べる梅干しも加工は初めてのクラブ員が多かったですが、赤シソの色素(アントシアニン)の変化や塩蔵について学習しながら、実習に取り組みました。完成までに3週間以上かかると知って驚いていました。手間と時間をかけた分、完成が楽しみですね!

<梅干しの製造工程は大きく分けて3工程>

1、梅を塩漬ける。(6/16実施)



↑梅を選別し、丁寧に洗う。 ↑爪楊枝でヘタをとる。 ↑梅と塩を交互に重ね重石をする。

2、塩漬けた梅に赤シソを加える。(6/23実施)



↑赤シソの葉をとり洗う。 ↑塩でもみ灰汁を除く。 ↑梅と赤シソを交互に重ね漬ける。

3、梅を天日に干す。(7/7に実施予定)

他にもいろいろな活動をしています!(今後記事として取り上げます)

【生産流通科】

- 野菜班:7/7(水)にメロンの販売会を実施します。
- 草花班:シクラメンが生育中。秋に期待できそうです。
- 作物班:イネ・ヤマモが順調に生育中。
- 畜産班:成牛「あさひ」が7月下旬に出産予定。
- 植物バイオテクノロジー班:各植物の継代培養中。

赤肉メロンの「レノ」、販売まであと少し!



【食品科学科】

- 農畜産加工班:これから季節のジャムを製造します。
- 製菓製パン班:コンビニの「ローソン」とコラボを企画中。
- 実験乳加工班:経営マーク。商品企画書を準備中。

ブルーベリージャムなど旬ごとにジャムを製造



今後の予定

(状況により延期・中止等有)

- 7/7(水):農業クラブ情報処理競技大会@白河実業
- 7/10(土):日本農業技術検定@本校
- 7/19(月):夏季休業 ~8/22まで
- 7/26(月)~27(火):小型車両講習(2-2)@本校
- 7/28(水)~29(木):アーク溶接講習(1-2)@本校
- 7/29(木)~30(金):ポイラー講習(1-3)@本校

本号の制作者



左から
2-3 矢吹 弥沙紀さん(会計)
2-3 角田 翔くん(議長団)
2-2 緑川 慶大くん(監事)

クラブ員のみなさんの活躍を、これからも紹介します!